

家族みんなで読みましょう。

清元院だより

第4号

今年初めて蓮（はす）を育ててみました。
ようやく開花し一安心です。

お寺やご家庭には、蓮の花をモチーフにしたものがたくさんあります。本尊様をはじめ仏さまは蓮の花（蓮華座）に座っておられ、位牌堂の各家の金の花も蓮、線香立ての絵や模様も蓮、位牌の文字の下の台も蓮・・・

「蓮は泥より出でて 泥に染まらず」という言葉があります。泥は世俗、蓮は仏の悟りを表しています。お釈迦さまは王子の地位を捨て、世俗に飛びこみ、大変な苦勞と修行を重ねられたのちに、悟りを得て仏さまになられました。

お寺にいて、皆さんがおいでになるのを待つだけでなく、以西をはじめ社会に出かけ発信して、みなさんの声を聞きながら「縁をつなぐお寺」を目指したいと思っています。

大梁山清元院 住職 井上英之 九拝

● 誌上法話

● 晋山結制準備委員会

● お盆・お彼岸の作法

● 秋彼岸先祖供養

● おてらニュース

■ 復活!! お大師講

■ 坐禅会 ■ 写経写仏の会

■ 本山研修（永平寺）

■ 永代供養墓が完成!

発行・曹洞宗大梁山清元院 住職 井上英之
佛歴2559年 平成28年8月1日

表紙:清元院に咲く花④

「蓮（はす：紅娃蓮）」

開花場所：本堂前

誌 上 法 話

「心からのおもてなし」

禅宗には、門まで送ると書いて門送という言葉があります。大事なお客様や親しい訪問者を見送るときに、玄關から出て、別れを惜しむように、さらに表門まで出てお見送りする儀礼のことです。

おとしにくくなった先代住職は、お客様が帰られるとき私に「寺の山門の下まで門送しなさい。」というも言っていたものです。

先代は、中学生の時に一般家庭からお寺に小僧に出され、多くの先輩の和尚さま方に指導いただきながら苦勞して一人前の和尚になった人でしたので、先輩方に教わった門送の作法をとても大切にしております。でも私は「玄關まででじゅうぶん丁寧。わざわざ山門の下まで送らなくてもいいではないか。」と思いつつ渋々門送していたものでした。

それから二十年以上経ち、先代住職が亡くなり私が住職になって間もないころ、あるお檀家のお葬式の後、七日経をお勤めするために、毎週あるお宅にお伺いしていた時のことです。お経を終えて私が帰るとき、いつも決まって奥さんが玄關から家の前までわざわざ出てこられて、私の車が見えなくなるまで手を合わせて、にこやかな笑顔で見送ってくださいました。バックミラーに映る、次第に小さくなっていくその姿を見ながら、私はまだまだ長老ではないけれど自分がとても大切にされていることがありがたくてありがたくて、「こちらこそ手を合わせたい気持ちでいっぱいになりました。そして、このことがあってから、私もお寺においてになったお客様までできる限り山門の下までお送り見送るようになりました。」

今でも禅宗の修行道場では長老の和尚さまを見送るときには、皆で山門の両側に並んで、合掌して頭を下げてお見送りする門送の礼が行われています。私が先代住職に教わったように、長い年月をかけて今日まで承継された門送の形とともに、そこに込められた「本当にありがたうございました、本当にお世話になりました。」という気持ちを精一杯お伝えする、「心からのおもてなし」を、一人でも多くの方に丁寧に伝えていきたいと思っています。

「晋山結制準備委員会」発足！

委員長 小椋幸雄（護持会会長：大父木地）

【整備事業部】
副委員長（2名） 中本 敏（金屋） 高力昭二（山川）
常任委員（2名） 前田 勉（大父） 河上 操（大父）
委員（3名） 小椋善暢（顧問） 村上孝之（顧問） 小椋久義（山川木地）

【式典部】
副委員長（2名） 谷口 正（顧問） 高力博文（大熊）
常任委員（2名） 高力正弘（顧問） 入江龍平（宮木）
委員（3名） 小椋凱夫（顧問） 小川正則（竹内） 入江美喜男（平田平）

会計
川上和則（国実）

清元院では、3年後の平成31年秋に『晋山結制』という式をしていただくことになりました。大変ありがたいことです。晋山結制は住職の一世一代の晴れ舞台で、大勢の和尚様とお檀家が集まって祝う盛大な儀式です。この式を行ってはじめて「大和尚」と呼ばれ、緋の衣を身に付けることができるのです。さっそく7月7日に準備委員会が発足しましたのでお知らせします。



【棚経】

8月9日	① 大父 →②平田平 →③大父木地
8月10日	① 山川 →②岸ノ下 →③山川木地
8月11日	① 国実 →②大熊
8月12日	① 金屋 →②竹内
8月13日	① 宮木 →②地区外（赤碕、東伯）

※午前7時から回ります。午前中で終わる予定です。

※北栄・倉吉・米子は別途連絡します。

お盆の作法

【棚経（たなぎょう）のお願い】

- ☑ 仏壇の正面の縁側（おもて）を開けておいてください。（閉まっている時は外から拝みます）
- ☑ 仏壇を清浄にして花を飾り、お供えをしましょう。
- ☑ 読経中はテレビを消し、一緒に手を合わせましょう。

※短時間で失礼しますが、相談事やお困り事があれば遠慮なく声をかけてくださいね。

お盆には…

◇十三日までに

・ **お墓・お寺の位牌堂のそうじ**をして準備します。

・ 仏壇の前に**盆棚**を作りご先祖を飾ります。

（※お盆のしおり参照）

◇十三日～十五日

・ 墓、お寺参り

※ **お墓と同じように位牌堂にもお参り**します

※ お寺参りの際は、棚経のお礼として「**盆礼**」

（千円程度）をお寺に持っていきます。

・ 三日間夜七時より「**夜施食**」

（※自由にお参りください。すべてのお檀家の先祖供養と初盆供養をします。）

◇十三日夕方：迎え火

◇十四日：一四〇〇〇初盆合同供養法要

◇十五日：一一〇〇〇戦没者慰霊祭

◇十五日深夜または十六日早朝：送り火

※ **経木塔婆**（薄い板の塔婆）を一緒に焚きます

お彼岸の作法

◎彼岸にも、お寺にお参りしてご先祖様にお供えをしましょう。

彼岸の中日に、お寺参りされた方に…

先祖供養をおつとめさせていただきます。

■ **9月22日（木）：春分の日** 午前8時～午後4時

■ 清元院 本堂にて（1軒5分程度です）

■ その場で各家ご先祖供養の経木塔婆を書き読経して供養致します。

■ お気持ちを少し、賽銭箱にお入れください。（少額で構いません。）

* 春彼岸には、多くの供養希望があり大忙しでした。お参りいただいた皆様、ありがとうございました。

【お知らせ】

倉仏東伯店が閉店になりました。閉店にともない皆様から、「遠くまで塔婆を買いに行くのが大変！」という声が多くお寺に寄せられました。

そこで、お寺に塔婆を置くことにしました。1本 1,000円（定価は 1,080円）でお譲りしますのでご利用ください。



おてらニュース

●本山研修

永平寺で8名が参禅しました。

6月28日～31日に鳥取県中部から約70名が大本山永平寺での本山研修に参加しました。清元院からは8名(男性4、女性4)もの参加で、法話・坐禅・200人の雲水さんと一緒に朝のお勤めなどを行い、永平寺の荘厳な空気と引き締まった雲水さんの所作から多くの教えを学びました。2日目の昼間からは研修観光で京都・大阪で楽しい時間を過ごしました。

【参加者の声】

6月28日、念願の曹洞宗大本山永平寺への参拝が叶いました。静けさとひんやりした空気や、雲水さん(修行僧)のてきぱきとした動きと張りのある声は、私に心地よい緊張感を与えてくださいました。道元禅師様は「只管」(「ただひたすらに」ということ



を大事にされました。まさにその言葉通りに雲水さん達は、ただひたすら自分の役割を実行し、ひたすら「働く」「食べる」「坐る」「寝る」を実行し修行されていきました。私の日々の暮らしは及ぶべきもありませんが、そうじ、草取りなどの作務を「ただひたすら」実践することに挑戦中です。

(井上洋子)

●50年ぶり!

お大師講が復活。

5月21日(土) 64体のお大師様をお寺にお招きして盛大にお大師講が復活しました。大正10年、以西に88体のお大師様を勧請して始まったお大師講ですが、調べてみると72体の所在が分かりました。お寺に持ち寄せられた64体を並べると大変荘厳なものでした。

弘法大師空海さまは、真言宗の開祖です。ので赤碕の真言宗永福寺の副住職をお招きして、宗派をこえて合同で法要を営みました。新聞やケーブルテレビでも紹介され話題となったようです。

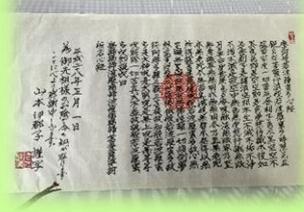
95年の間にお大師様は色・帽子・表情・座布団・厨子など工夫され、その家庭ならではの姿になっておられました。法要後、参拝のみならずはお茶を飲みながらお大師さんを眺め、お大師さん談議に花が咲き、楽しい時間を過ごして頂きました。



●「坐禅会・写経写仏の会」

盛況です!

4月から、毎月第1日曜15時から写経写仏の会、第3日曜の朝5時半から坐禅会を行っています。お檀家以外の方も多く、倉吉・湯梨浜からも参加があります。2つの会の合計で、延べ70人に参加頂きました。どうぞ皆様、心穏やかな時間を過ごし是非おいでください。



●永代供養墓「久遠廟」が完成。

以前から建立の要望がありました永代供養墓「久遠廟」(くおんびょう)が完成しました。

◎「永代にわたってお寺が供養することを約束するお墓です」

○お墓で子どもたちに負担をかけたくない方へ。

○お墓を守る後継者のない方へ。



◆詳細は別途お知らせします。
◆相談は随時受け付けております。

【住職のひとり言】私も間もなく50歳になります。その節目に、先日以西小学校の同級会をしました。17人中16人が県内在住…。そんな学年めったにない。みんな地元好き。幹事として3次会まで設定。話は尽きることなく楽しい9時間でした。ハイ!9時間飲みました(笑)